

アグリズ・ワン/和光ミートセンター

収益性改善に取り組み、体質を強化 牛、豚ともに幅広い地域からの集荷に注力

ミート・コンパニオン(MC)グループの食肉センターとして、安全・安心で高品質な食肉を国内外に供給するために重要な役割を果たしている(株)アグリズ・ワン/和光ミートセンター(埼玉県)。コロナ禍の中で厳しい事業環境となった2020年度だが、食肉の供給拠点として稼働を停止することなく、年間を通じて供給責任を果たした。

牛枝肉については、昨年9月に大手生産者が出荷先を変更したこともあり、取扱頭数に大きく影響。しかし、MCグループによる集荷・販売の努力が実を結び、新規の出荷者が増加。結果的に前年度から微減にとどめた。また、牛部分肉は好調に推移。国内、輸出ともに増加傾向となり、年間を通して前年度から2ケタ増での着地となった。さらに出荷頭数自体は前年度を下回ったものの、新規出荷者の獲得などにより単価が上がったため、収益性はむしろ改善。収益性の改善は数年前から大きなテーマとしてきたが、コスト削減なども含めてこれまでの取り組みが功を奏して体質強化につながっている。

一方、豚は昨年春の緊急事態宣言発令時に巣ごもり需要が急速に増加し、その後も肉食中心に安定した需要が年間を通して継続し、と畜頭数は増加。取扱頭数は前年度から2ケタ増と大きく伸長した。

また、牛肉輸出についてはコロナの影響で上半期は厳しい状況となったが、下半期には急激に回復。年明け以降も増加傾向は続いている。同社が輸出認定施設となっているタイやフィリピン、ベトナムなどからの需要は堅調に推移。MCグループだけでなく、アグリズ・ワンからの輸出に対するニーズは強まっている。

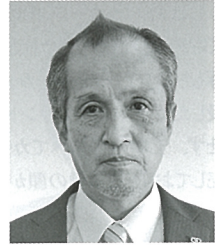
2021年度も幅広い地域から新たな集荷先を確保すべく集荷体制を強化していく。牛肉では群馬、埼玉、栃

木、福島県産を中心に北関東、東北産の増頭を旨とするほか、昨年から取り扱いを開始した鹿児島産、さらには大分、熊本、佐賀県産など九州産の増頭も図る。

豚肉では引き続き「TOKYO X」がメインであり、引き続きグループをあげて増産体制を継続していく。また、群馬や埼玉県産に加え、青森、宮城県産など東北の産地からの出荷も増えており、さらに拡大を図っていく。

アグリズ・ワンではSQF認証およびコーデックス基準のHACCP認証を取得しており、社内の衛生意識は非常に高い。SQFについては本年度からさらにバージョンアップを行う予定であり、これに対して社内全体で取り組み、衛生管理、品質管理、安全管理の水準についてさらなる高みを目指していく。また、豚熱など防疫対策についても引き続き注力。生体搬入車両については、牛、豚ともにと畜場内で使用するための専用の長靴置き場があり、車両消毒装置を通過する前にドライバーは一度降りて専用の長靴を取り、係留所に生体を下ろす際に専用の長靴に履き替えることが必要となる。

コロナ対策については、MCグループ全体で従業員に検温などを含めた体調管理を徹底しているほか、来場者の入退場記録のチェックなども厳格に行っている。もちろん手指消毒やマスク着用の徹底などに加え、密にならないように会議の人数を減らしたり、さらにスマートフォンやリモートなどを活用して情報共有を行っている。



宮崎和則センター長

2020年度取扱高と取扱頭数、およびそれぞれの前期比

牛枝肉=ゼリ・取扱高	-	-	取扱頭数	4,200頭	79.0%
牛枝肉=相対・取扱高	49億4,600万円	-	取扱頭数	5,800頭	109.0%
豚枝肉=ゼリ・取扱高	-	-	取扱頭数	4万7,300頭	112.0%
豚枝肉=相対・取扱高	8,500万円	-	取扱頭数	2,200頭	65.0%
牛部分肉=取扱高	2億700万円	-	取扱頭数	4,900頭	114.0%

牛肉の主要取り扱い産地上位3県

1位	北海道
2位	栃木県
3位	埼玉県

牛肉の主要取り扱い銘柄

彩さい牛、五穀牛、特選和牛静岡そだち

2021年度取扱高と取扱頭数、およびそれぞれの前期比(計画)

牛枝肉=ゼリ・取扱高	-	-	取扱頭数	4,500頭	107.0%
牛枝肉=相対・取扱高	53億7,200万円	-	取扱頭数	6,300頭	108.0%
豚枝肉=ゼリ・取扱高	-	-	取扱頭数	4万9,500頭	105.0%
豚枝肉=相対・取扱高	8,850万円	-	取扱頭数	2,300頭	104.0%
牛部分肉=取扱高	2億3,000万円	-	取扱頭数	5,000頭	102.0%

豚肉の主要取り扱い産地上位3県

1位	群馬県
2位	埼玉県
3位	東京都

豚肉の主要取り扱い銘柄

TOKYO X、味麗豚、狭山丘陵チェリーポーク

輸出認定の有無

牛肉…タイ、フィリピン、ベトナム、ミャンマー、マカオ